

3 お薬をもらう時は

POINT 6 ジェネリック医薬品・バイオシミラーを活用しよう

◆ジェネリック医薬品(後発医薬品)、バイオシミラー(バイオ後続品)とは

- ・新薬(先発医薬品、先行バイオ医薬品)と同等の有効成分で作られている
- ・新薬と品質・効き目・安全性が同等であると国から認められている

効果や安全性は  
新薬と同等なのに  
どうして安い?

・新しく開発された薬には特許がありますが、特許期間が終了した後は、他の製薬会社からも、同じように使える薬(ジェネリック医薬品・バイオシミラー)が発売されます。  
・これらの薬においても、臨床試験などを踏まえて製造されるため、**有効性・安全性が確認**されているだけでなく、開発にかかる時間や費用も抑えられるので、**新薬よりも低価格**となっています。

特許が切れた  
医薬品 = ジェネリック  
医薬品

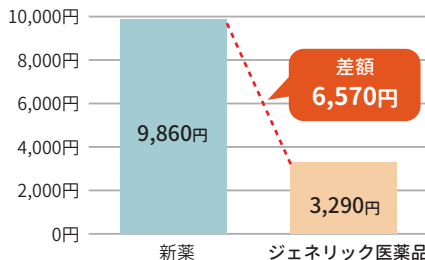
有効性・安全性は  
同等

特許が切れた  
バイオ医薬品\* = バイオシミラー



これらを活用することで  
お薬代を節約できます!

高血圧症の場合  
【新薬とジェネリック医薬品の薬代の差】



※高血圧症の代表的な薬を1日1回、1年間服用したと仮定(健保・国保3割負担)  
【出典】「こ存じですか?家計にやさしいお薬を!」(日本ジェネリック研究会)

\*バイオ医薬品:これまでの薬は、主に薬品を化学反応させて作られていましたが、バイオ医薬品は細胞や微生物などの生物の力を利用して作られる新しい薬(例:血糖値を下げるインスリンの薬など)です。これまで治療が難しかった病気の治療にも効果が期待されています。

POINT 7 リフィル処方箋を活用しよう

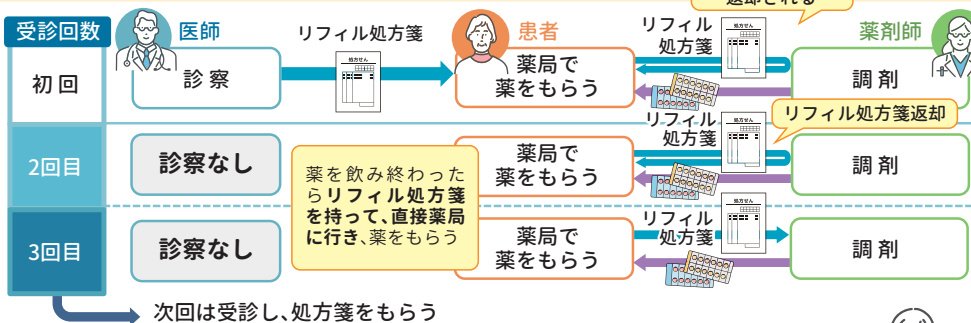
◆リフィル処方箋とは

症状が安定しており、長期間同じ薬を服薬している患者に対し、医師の判断のもと再度病院を受診しなくても、最大3回まで処方箋を繰り返し使用できる仕組み  
リフィル処方箋の活用により、**病院の受診回数を減らす**ことができます。

ジェネリック医薬品・バイオシミラーへの切り替え、リフィル処方箋の活用を希望する場合は、**医師や薬剤師に相談**しましょう!



リフィル処方箋のイメージ



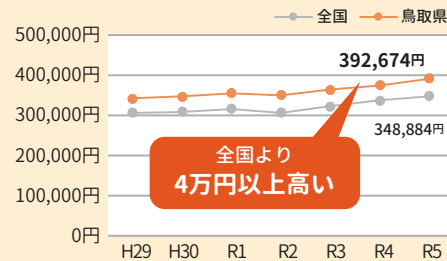
お薬をもらう時、**薬剤師さんに健康相談**することもできるの!  
薬剤師さんが私の健康状態を把握したうえでアドバイスをくれるから助かるわ。



安心・安全 に医療を受けるための  
かしこい医療のかかり方

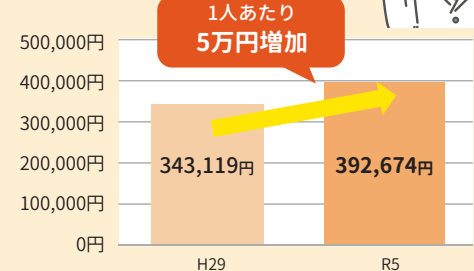
鳥取県民の皆さん! 知っていますか? 「鳥取県の医療費の現状」について

【全国と鳥取県の1人あたり医療費】



※医科+調剤の医療費を人口で除したもの  
【出典】概算医療費(厚労省HP)、鳥取県人口(鳥取県HP)

【鳥取県の1人あたり医療費】



※医科+調剤の医療費を鳥取県人口で除したもの  
【出典】概算医療費(厚労省HP)、鳥取県人口(鳥取県HP)



医療費が  
増加してる!!

病気の重症化を予防するためにも、必要な医療をきちんと受けることが大切です。  
そのうえで、**医療を受診する際のポイント**を知ること、今よりも医療費を抑えることができるかもしれません。



私はこれらのことを意識するようになって、前よりも医療費が抑えられているわ!



- 受診前
- ① 困った時は **救急ダイヤル** で相談
  - ② **かかりつけ医・かかりつけ薬局** を持つ
  - ③ 不急な場合の **休日・夜間受診** を控える
  - ④ **頻回受診・はしご受診** を控える
  - ⑤ 大病院へは **紹介状** を持って行く
- 受診時
- ⑥ **ジェネリック医薬品、バイオシミラー** を活用する
  - ⑦ **リフィル処方箋** を活用する
- 薬を  
もらう時



まずは、ポイントを知って意識することが大切なんだね。もっと詳しく教えて!

## 1 病院を受診する前に

### POINT 1 困った時は救急ダイヤルで相談しよう

見やすいところに貼っておこう



# 相談無料 24時間365日

15歳未満

とっとり子ども緊急ダイヤル

# #8000

ダイヤル回線・IP電話  
0857-26-8990

おおむね 15歳以上

とっとりおとな緊急ダイヤル

# #7119

ダイヤル回線・IP電話  
0857-26-7990

※看護師に電話で相談し、傷病の緊急性の有無や救急車要請の可否の助言、応急手当の方法等のアドバイスを受けることができます。  
※相談は無料ですが、通話料金がかかります。

※緊急時にはためらわず、救急車を呼びましょう。

急な病気やけがで救急車を呼ぶか、病院を受診すべきかなど、判断に迷った時に看護師さんがアドバイスをくれるよ！

看護師さんの助言がもらえると、安心できるね！

## 2 病院を受診する時は

### POINT 2 かかりつけ医・かかりつけ薬局を持ちましょう

#### ◆ かかりつけ医(日常的な病気の診断や健康相談ができる身近な医師)

同じ医師・歯科医師に継続して診察してもらうことで、**あなたの病歴・体質などを踏まえた治療やアドバイスを行ってくれます。**必要な時には専門の医療機関を紹介してくれます。

#### ◆ かかりつけ薬局(薬について気軽に相談できる身近な薬局)

**薬の飲み方や副作用・相互作用などについて詳しく教えてくれます。**また、処方薬・市販薬など、薬についてのさまざまな相談ができます。

頼れる医療や薬の専門家がいると心強いね！

日常生活で健康に関する不安があっても、日頃からよく知っている**医師や薬剤師に気軽に相談できる**点も安心ね！

## POINT 3 不急な場合の休日・夜間受診は控えよう

病院の休診日や診療時間外の受診(休日・夜間受診)は、時間外の対応となるため、**医療費が通常より高くなります。**また、軽症な方の休日・夜間受診は、**緊急な治療を必要とする重症な方の治療に支障をきたしてしまう**ことがあります。



例) 診療時間 8時～12時、14時～18時 初診(6歳以上)の場合

|                 |                |       |                |      |                |                 |     |
|-----------------|----------------|-------|----------------|------|----------------|-----------------|-----|
| 6時              | 8時             | 診療時間内 | 12時            | 14時  | 診療時間内          | 18時             | 22時 |
| 深夜加算<br>+4,800円 | 時間外加算<br>+850円 | 加算なし  | 時間外加算<br>+850円 | 加算なし | 時間外加算<br>+850円 | 深夜加算<br>+4,800円 |     |

軽いけがや我慢できる程度の腹痛などの場合は、休日・夜間の受診ではなく、**病院の診療時間内に受診する**ようにしているわ！

## POINT 4 頻回受診・はしご受診は控えよう

- ◆ 頻回受診とは：同じ症状で必要以上に何度も受診すること
- ◆ はしご受診とは：同じ病気で複数の病院を受診すること

頻回受診・はしご受診は、**初診料や再診料、検査料などが再度かかってしまう**ことに加え、同じ検査を繰り返すことで**体への負担も大きくなります。**

### ⚠ こんな危険も！

はしご受診により、複数の病院から同じ効果の薬が重なって処方されることがあります。薬の重複や必要以上の薬を服用することで、**有害な副作用を起こすリスクが高まります。**

かかりつけ医をもって、必要以上の受診は控えるよう意識することが、医療費だけでなく、健康面においても大切なんだね！

## POINT 5 大病院には紹介状を持って受診しましょう

紹介状を持たずに大病院を受診すると、診察料に加えて、**特別料金がかかります。**

紹介状あり

紹介状

診察料

紹介状なし

紹介状

診察料

特別料金  
+7,000円以上  
(全額自己負担)

### 【紹介状のない大病院の受診回数】

| 全国順位 | 都道府県 | 受診回数 |
|------|------|------|
| 1位   | 島根県  | 992回 |
| 2位   | 岐阜県  | 890回 |
| 3位   | 鳥取県  | 878回 |
| 全国平均 |      | 383回 |

※人口10万人当たりの選定療養算定回数  
(R4年10月～R5年3月診療分)  
【出典】NDBオープンデータ

気になる症状があれば、まずはかかりつけ医に相談するよ！